

# ビッグデータを活用したものづくりに関する調査研究

## 目的

ビッグデータの活用により世界中で産業の大きな変革がみられることから産官学の動向や先進事例を調査しながら県内企業へ情報提供し、ものづくりの大きな変革を企業のチャンスへ結びつける。

## 市場性・ニーズ

ビッグデータを活用したものづくりや製品は、製造業、建設業、電気・ガス・水道業、情報通信業、金融業、運輸業、小売業、サービス業、農業、林業、水産業などの広い分野で期待され、新たな付加価値創出やコスト削減において多くの経済効果が期待されている。

## コア技術

組込みシステム開発技術、情報システム開発技術、計測技術、試験技術 等

- 国の動向や先進事例の調査
- 県内企業へ情報提供

## ビッグデータ利活用 ものづくり研究会

### 対象企業団体等

組込みハード・ソフト企業、情報サービス業

アドバイス・セミナー講師

技術調査

大学・先行企業・川下企業・材料メーカー

成果

## 提案が想定される研究開発課題

- ビッグデータを活用したものづくり
- IoT (Internet of Things) を活用した生産技術
- 中小企業間CPS (Cyber Physical System)

## 実用化見込分野・製品

- 製造業、サービス業、農林水産業などの広い分野で利用されるビッグデータを活用した製品
- (例) 農作物や家畜を観察するための画像処理装置、観光情報を収集するための装置

## 【アプローチ・構想案】

【H27】 調査研究・探索研究  
「国・企業等の動向調査」

【H28】 技術開発  
「公募事業への提案等」

【H29】 試作・製品化  
「企業の生産設備への応用」